

2/7

先勝 土

旬のもの 公魚(わかさぎ)

キュウリウオ科で、旬は冬です。背中が黄色みを帯びた淡青色、側面と腹は銀白色、体は細長くスマートでいかにも優しげな美しい姿です。泳いでいるときは半透明です。そして細かいウロコが体全体をおおっています。1〜3月ごろ、湖上に厚く張った氷を丸くくり抜いて穴釣りの対象魚になるのがワカサギです。ワカサギは脂肪が少なく、あっさりとした旨味が身上です。天ぷら、フライ、唐揚げ、南蛮漬け、マリネ、つけ焼き、塩焼きなどの料理が楽しめます。

北方領土の日

北方領土問題に対する国民の関心と理解をさらに深め、北方領土返還運動の一層の推進を図るために政府が1981(昭和56)年に制定。日本とロシアとの間で最初に国境の取り決めが行われた日露和親条約が締結された2月7日を記念日としました。

長野の日(オリンピックメモリアルデー)

1998(平成10)年のこの日に長野冬季オリンピック開会式が行われたことを記念して、社団法人日本青年会議所、北陸信越地区長野ブロック協議会が制定。自然との共生を広く世界に呼び掛けた長野オリンピックの精神を永遠に伝え、自然・環境とのかかわりを考える日とされています。

2/8

友引 日

旬のもの 春菊(しゅんぎく)

キク科。春菊は11月から3月に旬を迎える冬の食卓には欠かせない野菜です。中国では「どう蒿」と呼ばれ、肝機能を増強し、腸内の老廃物質を排出する漢方薬として使われています。春に黄色い花をつけ、菊に似た独特の香りを持つことから、春菊の名前がついたといわれています。カロチン、ビタミンB、Cが多く含まれ、たんを切ったり胃腸を整える効能があります。

テマークの日

1887(明治20)年に、通信省(のちの郵政省、現在の日本郵政グループ)が「T」を本省全般の徽章とすると告示した日です。しかし、後日「T」は万国共通の郵便料金不足の記号として使用されていることが分かり、「テイシンショウ」の「テ」を図案化した「㊦」に訂正されました。

針供養

裁縫を1日慎んで縫い針を休め、折れた針を供養する日として古くから伝わる行事。古い針を豆腐やこんにゃくに刺して川や海に流したり、紙に包んで神社に収めることで、針仕事の上達を祈願します。富山県や石川県では針歳暮とも呼ばれ、饅頭や餡餅を食べたり知人に贈ります。